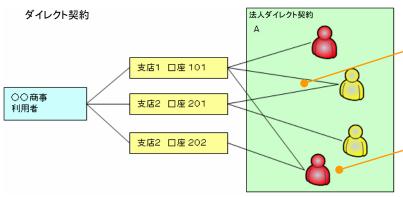
# ユーザ初期登録について

→ユーザはマスターユーザと一般ユーザの2種類存在します。

ユーザの種類	説明
マスターユーザ	自分自身を含めた全てのユーザを管理することができるユーザ。
一般ユーザ	マスターユーザによって管理され、業務権限が付与されたユーザ。

## ▶ 法人ダイレクト契約パターンとでんさいサービスとの紐付けについて

【1 企業に対する法人ダイレクト契約が 1 契約の場合の例】

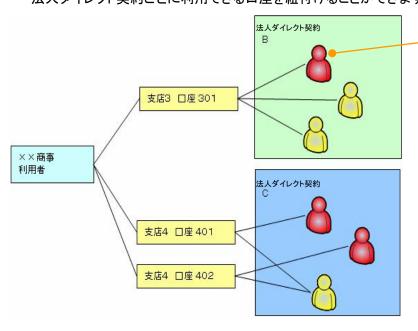


権限設定により口座情報とユーザ情報の紐付けを行います。

法人ダイレクト契約 A のマスターユーザは、法人ダイレクト契約 A 内のユーザを管理することができます。

## 【1 企業に対する法人ダイレクト契約が複数契約の場合の例】

法人ダイレクト契約ごとに利用できる口座を紐付けることができます。※1



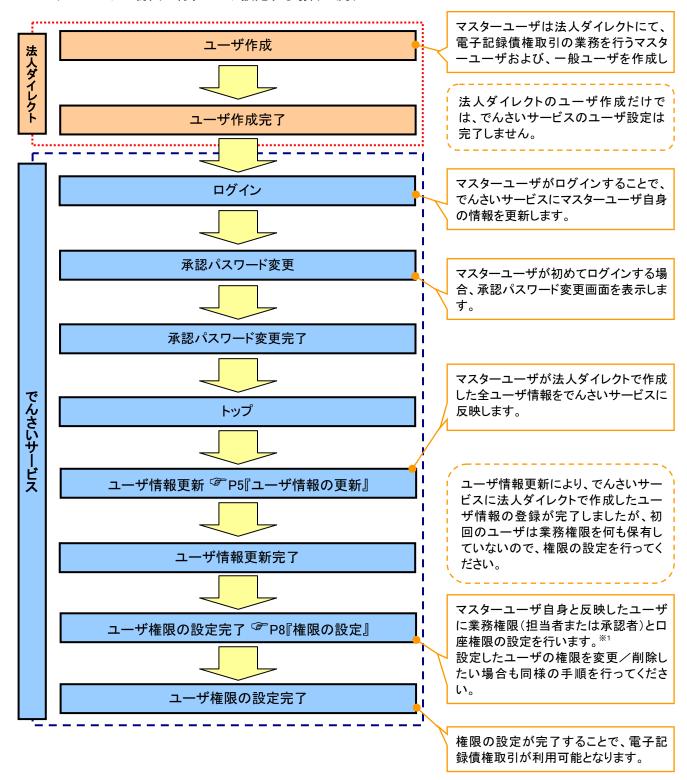
法人ダイレクト契約 B のマスターユーザは、法人ダイレクト契約 B 内のユーザを管理することができますが、法人ダイレクト契約 C 内のユーザを管理することはできません。

## ① ご注意事項

※1:1口座に複数の法人ダイレクト契約を設定することはできません。また、法人ダイレクト契約と口座の紐付けについては、申込書にもとづいて当行にて行います。

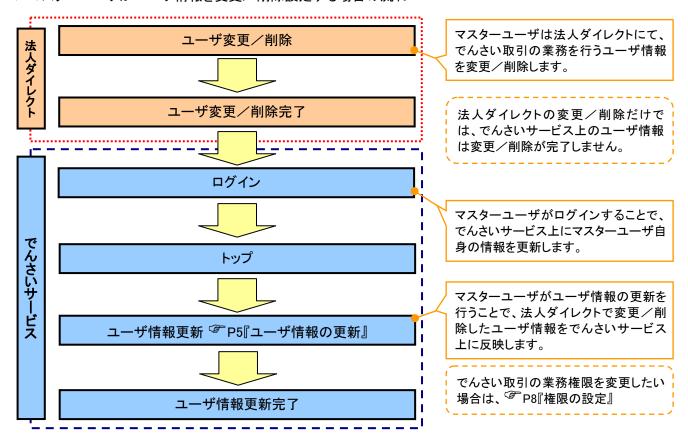
# ユーザ設定の流れ

>マスターユーザが初回に行うユーザ設定する場合の流れ



- ① ご注意事項
- ※1:マスターユーザは、作成するユーザに対して、自分自身が持っていない権限も付与することが できます。

#### ▶ マスターユーザがユーザ情報を変更/削除設定する場合の流れ



# →マスター、一般ユーザの実施可能取引について

マスターユーザが管理対象ユーザ(自分自身・他のマスターユーザ・一般ユーザ)に対して、でんさいサービス上で実施できる項目を示します。また、一般ユーザが実施できる項目を示します。

	実施可能			<b>取引</b>			
	管理対象		ユーザ変更				承認
ユーザ種別	ユーザ	ユーザ 登録	ユーザ 権限	承認 パスワード 初期化	ユーザ 削除	ユーザ 照会	パスワード 変更 (自分自身)
マスターユーザ	自分自身	O <sup>*1</sup>	0	×	×	0	0
	他のマスター ユーザ	O <sup>**2</sup>	0	0	O <sup>*2</sup>	0	
	一般ユーザ	O <sup>*2</sup>	0	0	O <sup>*2</sup>	0	
一般ユーザ	自分自身	O <sup>*1</sup>	×	×	×	×	0

## ① ご注意事項

- ※1:ログインすることで、でんさいサービス上に自分自身の情報を登録します。
- ※2:マスターユーザがユーザ情報の更新を行うことで、でんさいサービス上のユーザ情報を登録/削除します。

# → ユーザの初期状態

ユーザが初期状態で保有している利用可能な取引です。削除することはできません。

ユーザの種類	利用可能な取引
マスターユーザ	<ul><li>・ユーザの変更</li><li>・ユーザの更新</li><li>・ユーザの照会</li><li>・承認パスワード初期化</li></ul>
全ユーザ (マスターユーザ、一般ユーザ)	・自分自身の承認パスワード変更 ・自分自身の操作履歴照会 ・取引先照会 ・通知情報照会 ・一括記録(結果一覧照会) <sup>※1</sup>

# → 承認不要業務

担当者と承認者の区別がなく、承認の必要の無い取引です。

業務	利用可能な取引
利用者情報照会	利用者情報照会
取引先管理	取引先管理(登録/変更/削除)
取引履歴照会	取引履歴照会
操作履歴照会**2	操作履歴照会
債権照会(開示)	開示(およびダウンロード)

# → 承認対象業務

対象業務の担当者権限を保有した場合、その取引の仮登録を行うことができます。

対象業務の承認者権限を保有した場合、その取引の仮登録を承認することができます。

MAN AND A LEINCHALLOUS NATIONAL MAN AND MAN AND AND AND AND AND AND AND AND AND A		
業務	利用可能な取引	
	•債権発生請求(債務者請求)	
	•債権発生請求(債権者請求)	
	•債権譲渡請求	
	•分割記録請求	
記録請求	•債権一括請求	
	•変更記録請求	
	•保証記録請求	
	·支払等記録請求	
	•取引先管理(登録/変更/削除)※3※5	
指定許可管理	·指定許可管理(登録/変更/解除)	

## ◆担当者権限/承認者権限

担当者/承認者	説明
担当者権限	電子記録債権の取引を仮登録または差戻しされた取引を修正/削除する権限
承認者権限	担当者が行った仮登録を、承認/差戻しする権限

# ① ご注意事項

※1:口座権限が必要となります。

※2:自分自身の操作履歴照会の場合、権限は不要です。

※3:記録請求権限が付与された場合、取引先管理も利用可能になります。

# ユーザ設定の手順

#### ❖概要

- ✓ 電子記録債権取引の操作を行うユーザ情報を管理します。
- ✓ユーザ情報の管理は、マスターユーザが行います。
- ✓ マスターユーザは、定期的にユーザ情報の更新を行ってください。例えばメールアドレスが古い場合、メールが届かないことがあります。
- ❖事前準備
  - ✓ご自身の「承認パスワード」が必要です。

# ユーザ情報の更新

- ▶ ログイン後、トップ画面の<mark>管理業務</mark>タブをクリックしてください。
  - 1. 管理業務メニュー画面





<u>ユーザ情報管理</u>ボタンをクリックしてく ださい。



2. 企業ユーザ管理メニュー画面



定期的に法人ダイレクトのユーザ情報 の反映を行ってください。

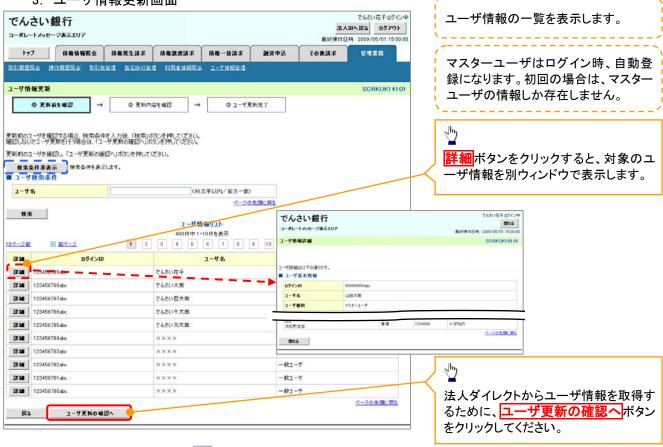


更新ボタンをクリックしてください。





#### 3. ユーザ情報更新画面



#### 4. ユーザ情報更新確認画面



法人ダイレクトのユーザ情報の反映を 確認します。

ユーザ更新の実行をすることで、追加になるユーザのリストです。 内容を確認してください。

①確認用承認パスワード《6 桁\*1~12 桁》を入力してください。

,Jhn
$\sim$

ユーザ更新の実行 ボタンをクリックし てください。

#### 【金融機関様へのご注意】

※1:最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。 この場合は、6桁を指定した例を示しています。



#### 5. ユーザ情報更新完了画面





✓ ユーザ情報の更新が完了となります。<sup>※1</sup>

続けて、更新したユーザに対して権限の設定を行うので、サブメニュ ーエリアの<mark>ユーザ情報管理</mark>をクリックしてください。

権限の設定手順は、<sup>⑤</sup>P8『権限の設定』

# ① ご注意事項

※1 : 法人ダイレクト契約を跨ったユーザ管理は行えません。複数の法人ダイレクト契約をもっている場合は、それぞれのマスターユーザでユーザ情報の更新を行う必要があります。

## 権限の設定

#### 1. 企業ユーザ管理メニュー画面



7

変更ボタンをクリックしてください。



#### 2. ユーザ情報検索画面

間ちる



権限の変更を行うユーザを選択しま す。

【ユーザを絞り込みたい場合】

①ログイン ID(任意)

(半角30文字以内/前方一致)

②ユーザ名(任意)

(96 文字以内/前方一致)\*1

のどちらかまたは両方を入力してください。

※1:半角は96文字以内、全角の入力 も可能で全角1文字は半角の2文字分 となります。



検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。



詳細ボタンをクリックすると、対象のユ ーザ情報を別ウィンドウで表示します。



権限を設定する対象ユーザの<mark>変更</mark>ボ タンをクリックしてください。





#### 3. ユーザ情報変更画面



ユーザに業務権限、口座権限設定します。



承認パスワードを初期化する場合、 <mark>チェックボックス</mark>にチェックを入れてく ださい。



承認不要業務の権限を設定します。 設定する業務の<mark>チェックボックス</mark>にチェックを入れてください。



承認対象業務の権限を設定します。 設定する業務の担当者または承認者 の<u>チェックボックス</u>にチェックを入れて ください。

※担当者と承認者の双方に権限を設 定することも可能です。



口座権限を設定します。 設定する口座の<mark>チェックボックス</mark>にチェックを入れてください。



変更内容の確認へ ボタンをクリックし てください。



## 4. 初期承認パスワード設定画面



初期承認パスワードを設定します。

- 4. 初期承認パスワード設定画面は、 以下の3つの場合に表示します。
- (1)業務権限に、初めて承認者権限を 設定した場合
- (2)承認パスワードを初期化する場合
- (3) 初めてマスターユーザの権限設定をした場合
- その他の場合は、5. ユーザ情報変更確認画面を表示します。
- ①初期承認パスワード《6 桁\*1~12 析》
- ②初期承認パスワード(再入力)
- 《6 桁\*1~12 桁》を入力してください。

変更内容の確認へボタンをクリックし

てください。



#### 5. ユーザ情報変更確認画面



設定したユーザ情報を確認します。

①確認用承認パスワード 《6 析\*1~12 析》を入力してください。

7654321 4520200 東京支店 002 品川支店 普通 1234567 イシカクモンショロウ 救油 1234568 イシカクラロウ 003 浜松町支店 ページの先頭に戻る ■ 確認用承認パコワード 確認用承認パスワード(必須) (1) 〈マスターユーザの承認パスワードを入力してください。〉 戻る 変更の実行

 $\sqrt{p}$ 

<mark>変更の実行</mark>ボタンをクリックしてください。

#### 【金融機関様へのご注意】

※1:最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。 この場合は、6桁を指定した例を示しています。



## 6. ユーザ情報変更完了画面





## ✓ ユーザの権限設定が完了しました。

続けて、2 件目も登録する場合は、サブメニューエリアの ユーザ情報管理 をクリックしてください。

手順は、『P8 の 1. 企業ユーザ管理メニュー画面に遷移するので、同様の手順で登録を行ってください。